

2月 くるみえんだより

令和6年2月



厳しい寒さが続く中ではありますが、園内では子どもたちの元気な声と笑い声に溢れています。お昼休みには、園庭を追いかけっこする子どもたちと一緒に遊んでいると、汗をかいていることも。一日一日を大切に、今月もおもいっきり楽しんで過ごしたいと思います。

また、2月は今年度1年を振り返る月でもあります。この1年の中で、子どもたちが成長したこと、これから目指す姿を保護者の方と一緒に確認しあえたらと思います。振り返る中で、「そういえば、こんなこと出来たなあ」「こんな笑顔見せてくれるようになったなあ」と、保護者さんはもちろんのこと、保育者も充実ある時間にしていけたらと感じています。

まだまだ、インフルエンザやコロナウイルスといった、感染症が流行しています。園では、換気・手洗い・消毒に気をつけて、感染症対策をしていきます。子どもさんに普段と違う様子がある際には、様子を見て頂くなど、ご協力をよろしくお願いいたします。

《2月の目標》

○インフルエンザやコロナウイルスが松山市内で流行しています。園でも手洗い、換気、消毒を引き続き行います。

○節分など2月ならではの行事や遊びを、子ども達に行事の意味など伝えながら、楽しみたいと思います。

児発管のつぶやき・・・

人間には誰にでも凸凹があります。私のように字を書くことが苦手、デスク周りを片付けられない（自分ではそのような状況でもどこに何があるのかは本人には分かっています）等など。



昨今の発達支援（療育）には相変わらず「医療モデル」の考え方が色濃く残っていて、凹の部分の埋めよう、埋めようとする支援ばかり見えてくるのが沢山あります。「困り感」を抱える子どもたちは、自分たちが努力させられ、社会（集団）に適応できるよう、訓練ばかりさせられているように思っていないでしょうか？社会の責任はどこにある？周囲の環境こそが、「困り感」を有する方々が入りやすくなるような努力を行う「社会モデル」の考え方が大切なのではないのでしょうか。

さて、去る1月27日（土）・28日（日）に、第8回全国手をつなぐ育成会連合会 全国大会 愛媛大会に参加させて頂きました。当法人も松山手をつなぐ育成会の取り組みには、陰ながらも長らくお付き合いを重ねていたことを、芳野理事長からお聞きすることができました。様々な苦勞があり（特別支援学校の送迎など）過去の先輩お母さん方は頑張られてきたことを……。私は入職し、26年を終えようとしています。これまでの私は、主に乳幼時期の子どもたち、保護者の皆様方とのお付き合いが私のフィールドでした。ある意味、スポット的にしか子ども達や保護者の皆様方の暮らしを見ていなかったように見え、将来を見据えた支援を行うために乳幼児期の暮らしには今、何が大切か気づきたいと思い、参加させて頂きました。現在成人期を迎えている年配の保護者の方のこれまでのお話。お子様が今年成人式を迎えられた保護者のこれまでの子育てのお話。そしてそのご兄弟のお話。親亡き後の暮らしを支える障害基礎年金のお話。その他にも、当事者である方々の様々な生のお声をお聞かせいただけました。支援者として、身の引き締まるリアルなお話を沢山お聞きすることができ、今後の福祉従事者としての自分が取り組むべき課題を気づかせて頂いたように思います。私が出会う方々が、自分の人生の主人公として、社会で活躍できるお手伝いをさせて頂きながら、私自身も自分の生活に、人生に、皆さまから潤いを頂いていることに感謝しながら、これからの児童福祉の向上に微力ながらも向き合っていきたいと思います。

ただ最後に、彼らの思いを具体化して計画を作成する相談員や、その思いを受け止め、実現の為に福祉サービスを提供する責任者であるサビ管や児発管の参加が少なかった。我々こそが、このような場に共に集い、シームレスなつながりが出来るよう、当事者の声を聞いたうえで、想いを語り合う立場ではなかったのか……。様々な営利目的の事業所が参入できるこの福祉業界にあって、多様化する昨今。今こそ、自分たちの役割を再認識する場面だったかと思います。

2月行事予定

※1月末時点での行事予定です。

日	月	火	水	木	金	土
				1 合同保育(給食)	2 節分豆まき	3 休園日
4 休園日	5 外来 AB	6 合同保育 スイミング	7 合同遊戯 腸力検査(ノロ) 研究日	8 合同保育(給食) 身体測定 みなら特支引継ぎ	9 入園説明会	10 休園日 愛媛県療育従事 者研修会
11 休園日	12 休園日	13 合同保育 おもちゃ作り	14 大掃除 安全総点検 研究日	15 合同保育(給食)	16 かんがるークラブ	17 兄弟参観日 父親座談会 避難訓練
18 休園日	19 外来 BC	20 合同保育 スイミング	21 企画委員会 研究日	22 合同保育(給食) 給食保健員会	23 休園日	24 休園日
25 休園日	26 外来 ABC	27 合同保育 合同遊戯	28 研究日	29 合同保育最終		

○9日(金)、入園説明会があるため、在園児は 14:30 降園(バス出発)になります。通常の時間帯より 30 分早くなりますので、お間違えないよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

○13日(火)、おもちゃ作りです。詳しくはおたおりにてお伝えします。

○17日(土)、兄弟参観日、父親座談会があります。給食がありません。詳しくは後日お知らせいたします。

○24日(土)、休園日になりました。3月9日のお遊戯会の振り替えになります。



3月行事予定

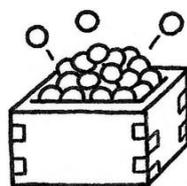
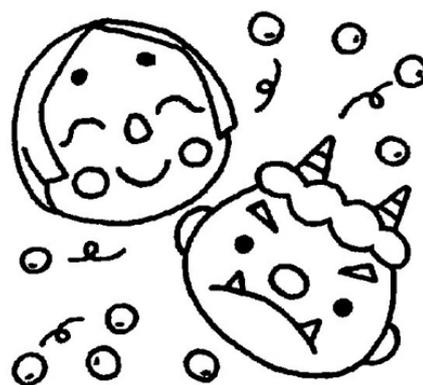
※1月末時点での行事予定です。

日	月	火	水	木	金	土
					1 おひなまつり	2 休園日
3 休園日	4 外来個別最終週 定例職員会 しげの5特支引継ぎ	5 スイミング	6 誕生会 研究日 大掃除 安全総点検	7 身体測定	8 もちつき	9 ひなまつり お遊戯会 研究日
10 休園日	11	12 スイミング	13 父母の会茶話会 研究日 腸内検査（ノ）	14 避難訓練	15 クラス懇談会	16 休園日
17 休園日	18	19 おもちゃ作り	20 休園日 春分の日	21 卒園式練習	22 卒園式練習	23 卒園式 給食保健委員会
24 31 休園日	25 短縮日課 研究日	26 短縮日課	27 短縮日課	28 短縮日課 企画委員会	29 短縮日課 年度末職員会	30 休園日

○8日（金）おもちつきがあります。詳細は後日お伝えします。

○9日（土）ひなまつりお遊戯会です。詳細は2月22日配布予定です。

○19日（火）おもちゃ作りです。詳細は後日お伝えします。



ある日のできごと

給食時間のこと。食べ終わって、お片付けをしようとしているHちゃん。みんなより一足先にいつも終わるので、周りで食べている子はキョロキョロ…。そんな中、おっちょこちょいHちゃんは、お片付けの時に、決まってお箸を落としちゃいます。しかもこの日は2回、3回…。机の下に落ちたお箸を拾うHちゃんに、大人が「頭、ぶつけないようにね～」と伝え、横にいたT君が、そっと手を机とHちゃんの頭の間添えて、ガード！！しかも2回も。なんて、ジェントルマンなんだあ♡とほっこりした場面でした。



りす組

最近の第2期お手伝いブームの到来。

うさぎ組さんでは、体幹を鍛える重たい「水筒運び」やお友だちのお名前を呼んでの「シール帳配り」、ちょっと作業が多い「おしぼり準備」を毎日誰かが我こそは！と競ってお手伝いをしてくれています（おしぼり準備は不人気です）。最近、Rくんを中心に「園服ボタン留め隊」と「シューズ履かし隊」が発足。時々、Hくんもお手伝いしてくれるようになりました。また、SくんやSくんは「誘って手を繋ぎ隊」に変身し、ホールやプレイルームへの移動時にお友だちを誘って手を繋ぎ一緒に行ってくれます。お友だちを一生懸命手伝う姿やコージTに褒められたくて頑張る姿、手を繋ぎ合ってトコトコ歩く姿が可愛らしいうさぎ組さんです。

うさぎ組



最近のO君のマイブームは、上服の中にカラーボールを入れる事です。大人と出したり入れたりしたのが楽しかったようで、自分でも挑戦するようになって職人のような手際になってきています。クラスのブームは園庭後に、「よーいドン！」で追いかけてこすることです。追いかける子はもちろんですが、逃げる子も「まてまてー」と言って笑顔がたくさん見えています。たくさん身体を動かして、こころも身体もぽかぽかでお部屋に入っています。

こじか組

一月末の出来事です。Eちゃんが大人を爆笑の渦に巻き込みました。

午前中の活動で「豆を鬼に投げる練習」をしていました。椅子に座って順番を待っていたのですが、Eちゃんは椅子に向き合う形で椅子に正座していました。そのまま、Eちゃんの順番が着て平岡Tが「Eちゃん！Eちゃ〜ん（フルネーム）」と呼ぶと、Eちゃんは「・・・ん？」みたいな感じで上靴の裏を確認して、「あれ？」ってなったんです((´▽`))思わず、山西T、上甲T、平岡Tの三人で目を合わせて「そこにはいません！」とツッコんでしまいました!!サイコーです笑。

きりん組

ほけんだより



暦の上では春を迎えますが、まだまだ寒い日が続きます。つい暖かい家の中にこもりがちになりますが、冷たい空気に触れることで自律神経が鍛えられ、病気に負けないからだをつくります。気温に合わせて衣類の調整をしながら、積極的に身体を動かして元気に過ごしましょう。

子どもの花粉症について

大人の病気と思われがちですが、5～9歳では30.1%、10～19歳では49.5%も子どもが花粉症と言われています。熱がなくても症状があれば、お子さん自身が不快だけでなく、さまざまな問題につながるおそれがあります。

花粉症の3大症状

くしゃみ
鼻みず（水溶性）
鼻づまり

こんなサインに注意！

- 口をいつも開けている
しつこい鼻づまりのために口呼吸になりがちです。
- なかなか寝ない
息苦しさのため、よく眠れないこともあります。
- 日中元気がない・機嫌が悪い
睡眠不足から、昼間に元気に遊べなくなったり機嫌が悪くなったりします。

風邪や他の病気と紛らわしい症状もあります。

気になるときは自己判断せず、小児科や耳鼻咽喉科で相談しましょう。

花粉と接する機会を減らそう

花粉症対策は、花粉に触れないようにすること、花粉に接する機会が多いほど花粉症になる可能性が高くなります。

花粉を家に持ち込まないために

- ・外干しをしない 花粉が多く飛ぶシーズンは、洗濯物を外に干すのを控えましょう。
- ・玄関で脱ぐ 外から帰ったら上着類は玄関で脱いで、室内に持ち込まないようにしましょう。
- ・服からも取り除く 衣類を室内ではたくとかふんが舞い散って逆効果。花粉が付にくいツルツルの素材の上着を着用する、または衣類についた花粉を粘着テープで取り除くなどがおすすめです。



給食だより

お正月が来たと思えば、気付けば2月になりました。今年度も残り2カ月となり、あっという間に春が来そうですね。

最近、クラス担任から成長したなぁという嬉しい報告があります。野菜が苦手だったので食事方法を少し変えてみると、自分から少しずつ食べる様子も見られたそうです。これからも、少しでも食べることが出来るように進めていきたいと思ひます

共食を楽しみましょう



★共食を通じて幸せな記憶を増やす

日本食のマナーにそって、みんなで食べる心地よい食事は、相手を思いやる持ちや態度、自然の恵みや食に関わる人への感謝の気持ちを育みます。また、心地よい食体験は子どもたちの記憶に残り、豊かな食生活の基礎となります。

★穏やかな食環境で共食を楽しむ

食事を楽しむためには、食べることを無理強いしないように心がけることが大切です。特にネガティブな言葉で、誘導することは逆効果。穏やかな雰囲気の中で、食べることを楽しめる環境づくりを心がけることが、子どもの嗜好の獲得にもつながります。



野菜を食べるように強くすすめることで、野菜の摂取量が減ったという報告があります。

周囲の大人が、楽しく食べている姿を見るだけでも子供の嗜好性は高まります。

食べたら
大きくなるよ



★マナーを身につけて共食を楽しむ

感謝の気持ちを込めて「あいさつ」をしたり、正しく座ったり、箸を正しく持ちましょう。

1月 人気メニュー】

- 5日(金) 昼食 松風焼
- 19日(金) 昼食 マカロニと野菜スープ
- 29日(月) 3時のおやつ お好み焼き(豚肉)

